

北関東防衛局 御中

令和5年11月29日、米空軍横田基地所属CV-22オスプレイの墜落が報じられ、同日、本県からの問合せに対して、貴局から本件事故に係る情報提供がありました。

防衛省・自衛隊及び米軍におかれては、人命の救助を最優先としているとのことであり、当協議会としても、これに全力を尽くしていただきたく存じます。

他方、横田基地所属機は本県上空を飛行しており、航空機事故は飛行ルートに関係する住民や自治体に甚大な被害をもたらすおそれがあり、周辺住民は大きな不安を抱えています。

ついては、以下のとおり要請します。

- CV-22オスプレイの飛行について防衛省から米軍に対して、捜索救助活動を行う機体を除き飛行に係る安全が確認されてから飛行を行うよう要請したとのことであるが、当該内容が確実に措置されるようにすること。また、陸上自衛隊オスプレイについては事故の状況が明らかとなるまでの当面の間は飛行を見合わせるとのことであるが、当該内容が確実に措置されるようにすること。
- 事故の経緯を明らかにし、再発防止を図るとともに、航空機の点検整備を強化し安全飛行を徹底するよう米軍に申し入れること。
- 航空機事故が発生した場合は、基地所在地のみならず埼玉県基地対策協議会構成団体及び住民へ適切かつ迅速な情報提供を行うこと。

令和5年11月30日

埼玉県基地対策協議会